

平成 17 年 8 月 1 日

各 位

神奈川県川崎市高津区坂戸三丁目 2 番 1 号  
オンコセラピー・サイエンス株式会社  
代表取締役社長 富田 憲介  
(コード番号 4564 東証マザーズ)  
(問い合わせ先) 管理部長 西島雄一  
電話番号 044 820 8251

## 分子標的治療薬(低分子化合物領域)における合併会社設立に関するお知らせ

オンコセラピー・サイエンス株式会社(本社:神奈川県川崎市高津区、代表取締役社長:富田憲介、以下 OTS)と ComGenex, Inc.(本社:ブタペスト(ハンガリー)、President & Chairman: Ferenc Darvas、以下 ComGenex 社)とは、OTS が所有する癌特異的タンパクを標的とした低分子化合物開発に関する提携について、本日基本的な合意に至りましたのでお知らせ申し上げます。

OTS は東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センター長中村祐輔教授と共同で、ほぼ全ての癌を対象とした網羅的な遺伝子発現解析等を実施し、既に多くの癌治療薬開発に適した標的タンパクを同定しております。また、近年それらの標的に対し、癌ワクチン、抗体医薬等の、より製品に近い創薬研究も積極的に展開し、既に医薬品としての開発を決定し臨床試験を準備中の医薬品候補物質も有しております。

ComGenex 社は Genomics 及び Proteomics 解析から非臨床試験(毒性試験)実施までの創薬プロセスをカバーする技術のプラットフォームを有しております。特に多目的のスクリーニングに用いることの出来る、構造の多様性に富んだ 26 万のオリジナル化合物ライブラリーを有し、また CMT (ComGenex Matrix Technology) と称する独自のメディシナルケミストリーの設計、合成、品質管理に関する技術を有しております。更に、リード化合物最適化のための、より活性のある低分子化合物をデザインし、それらの化合物の薬物動態や安全性を予測することが可能な、コンピューターを利用する E M I L と名付けられた極めて有用な最適化技術も有しております。現在までにそれらの技術をベースに、アストラゼネカ社、ロシュ社、及びバイエルヘルスケア社等と複数年に亘る共同研究あるいは委受託契約等を締結しております。

今回基本合意した骨子では、OTS と ComGenex 社とは、低分子化合物領域において、癌に対する分子標的治療薬開発を目的とした合併会社を両社の対等出資にて設立し、OTS は OTS が所有する抗癌剤の標的となる複数の癌特異的タンパク及びそれらを標的とする低分子医薬(抗癌剤)の開発に関する権利を合併会社に提供し、提供した標的タンパク毎にライセンスフィーを受け取ります。

ComGenex 社は ComGenex 社が所有するプラットフォーム技術及びノウハウ、並びに所有する化合物ライブラリーを合併会社に供与いたします。合併会社は近い将来にベンチャーキャピタル等からの資金調達を行い、速やかに癌に対する分子標的治療薬の創薬研究を開始する計画です。また合併会

社で、将来引き続き非臨床試験(毒性試験)や臨床試験の一部まで実施する可能性もあります。

今回の合意により、OTS は癌ワクチン、抗体医薬とともに創薬の大きな柱である低分子医薬の研究開発に関し、従来の塩野義製薬株式会社、株式会社ニムラ・ジェネティック・ソリューションズとの提携に加え、独創的な抗癌剤創製をめざした創薬研究を更に幅広く実施することが可能となります。本提携により、基礎研究で得られた癌関連遺伝子に関する研究成果の事業機会を更に有効に活用することができます。

なお、既に公表しております、通期業績予想に変更はございません。

以 上

#### ComGenex,Inc.の概要

- |            |   |
|------------|---|
| (1) 主な事業内容 | 低分子化合物領域での医薬品の創製  |
| (2) 設立年月日  | 1992年2月22日  |
| (3) 代表者    | Dr. Ferenc Darvas, President and Chairman<br>Dr. Laszlo Urge, CEO |
| (4) 所在地    | Budapest Hungary  |
| (5) 従業員    | 120人  |